



2024年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年11月1日

上場会社名 株式会社太陽工機

上場取引所 東

コード番号 6164 URL <https://www.taiyokoki.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 剛

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 高津 敦

TEL 0258-42-8808

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の業績(2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	6,695	5.9	169	53.6	184	51.0	119	53.1
2023年12月期第3四半期	7,114	10.0	364	25.0	375	23.0	254	22.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	20.25	
2023年12月期第3四半期	43.25	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	8,452	6,814	80.6
2023年12月期	8,804	6,981	79.3

(参考)自己資本 2024年12月期第3四半期 6,814百万円 2023年12月期 6,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		25.00		25.00	50.00
2024年12月期		25.00			
2024年12月期(予想)					25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年12月期の業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000		710	29.0	720	28.0	370	47.1	62.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	5,956,400 株	2023年12月期	5,956,400 株
期末自己株式数	2024年12月期3Q	76,192 株	2023年12月期	80,305 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	5,878,854 株	2023年12月期3Q	5,874,339 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年11月1日に決算補足説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の工作機械業界は、日本工作機械工業会が発表した工作機械受注実績(2024年1月1日から2024年9月30日まで)が前年同期比で2.8%減少しました。国内においては大手企業から下請け企業への投資の広がりや、足元の需要に対応するための設備投資の増強が行われ始め、需要は緩やかな回復の兆しを見せる一方、海外においては、欧米での金融引き締めや中国経済の減速、海外景気の下振れリスクの影響など、先行き不透明な状況は依然として継続しております。

当社を取り巻く経営環境もこうした影響を受け、当第3四半期累計期間の受注高は前年同期比で5.4%の減少となりました。ただし、当第3四半期会計期間の7~9月の受注高においては、前年同期間に対して19.5%増加しております。地域別では日本において10.3%の減少、中国では0.4%の増加、その他アジアでは35.2%の減少、欧州では77.6%の増加、米州では45.4%の減少となりました。利益面については、当第3四半期会計期間において一時的に機械売上の谷間となり売上高が減少し、これに伴う利益減の影響を大きく受け減益となりました。引き続き受注残高の早期検収に努め、コスト低減活動を継続し、期中の売上・利益の積み上げを図ってまいります。

また、当期においてはアメリカで開催された「Chicago Technology Days 2024」、ドイツで開催された「AMB 2024」といった海外展示会に出展し、海外のお客様へ当社製品の認知度向上と受注獲得に努めてまいりました。当社は今後も、DMG MORIの世界116拠点の販売・サービス体制を活用しながら、効果的に海外マーケットの拡大を図り、経営目標の達成に向けて全社一丸となって取り組んでまいります。

当第3四半期累計期間の受注高は7,134,799千円(前年同期比5.4%減)となりました。うち当社主力機種である立形研削盤は5,504,004千円(前年同期比14.3%減)、横形研削盤は1,499,347千円(前年同期比54.2%増)、その他専用研削盤は131,446千円(前年同期比8.7%減)となりました。

生産高は5,818,299千円(前年同期比7.5%減)となりました。うち立形研削盤は5,231,377千円(前年同期比5.1%増)、横形研削盤は586,921千円(前年同期比50.0%減)となりました。

売上高につきましては、6,695,931千円(前年同期比5.9%減)となりました。うち立形研削盤は5,937,977千円(前年同期比8.5%増)、横形研削盤は699,874千円(前年同期比48.7%減)、その他専用研削盤は58,080千円(前年同期比79.2%減)となりました。

損益につきましては、営業利益169,294千円(前年同期比53.6%減)、経常利益184,074千円(前年同期比51.0%減)、四半期純利益119,050千円(前年同期比53.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期会計期間末の流動資産は前事業年度末に比べて470,610千円減少し、5,949,822千円となりました。これは主に現金及び預金が338,652千円、売掛金が702,118千円、原材料及び貯蔵品が81,648千円減少したこと、製品が42,220千円、仕掛品が448,872千円、関係会社短期貸付金が50,000千円、流動資産(その他)に含まれる前払費用、未収消費税等がそれぞれ87,989千円、39,117千円増加したことによるものです。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末の固定資産は前事業年度末に比べて118,237千円増加し、2,502,506千円となりました。これは主に有形固定資産が23,473千円、無形固定資産が48,146千円、繰延税金資産が50,427千円増加したこと、投資その他の資産(その他)に含まれる敷金及び保証金が3,160千円減少したことによるものです。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末の流動負債は前事業年度末に比べて184,691千円減少し、1,638,027千円となりました。これは主に製品保証引当金が29,159千円、流動負債(その他)に含まれる前受金、未払消費税等がそれぞれ214,139千円、209,001千円減少したこと、買掛金が210,886千円、未払法人税等が15,940千円、役員賞与引当金が4,230千円、流動負債(その他)に含まれる未払金、預り金がそれぞれ28,556千円、20,715千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて167,682千円減少し、6,814,300千円となりました。これは主に利益剰余金が174,875千円減少したこと、自己株式が5,509千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期通期の業績予想及び配当予想につきましては、本日(2024年11月1日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	497,255	158,603
売掛金	2,557,578	1,855,460
製品	24,182	66,403
仕掛品	2,028,948	2,477,821
原材料及び貯蔵品	553,890	472,241
関係会社短期貸付金	700,000	750,000
その他	59,577	170,292
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	6,420,433	5,949,822
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	673,950	693,520
土地	1,177,345	1,177,345
その他(純額)	279,070	282,974
有形固定資産合計	2,130,365	2,153,839
無形固定資産	83,860	132,006
投資その他の資産		
繰延税金資産	138,119	188,546
その他	31,923	28,113
投資その他の資産合計	170,042	216,659
固定資産合計	2,384,268	2,502,506
資産合計	8,804,702	8,452,328
負債の部		
流動負債		
買掛金	342,429	553,315
未払法人税等	37,952	53,893
製品保証引当金	153,783	124,624
役員賞与引当金	-	4,230
その他	1,288,553	901,964
流動負債合計	1,822,719	1,638,027
負債合計	1,822,719	1,638,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,328	700,328
資本剰余金	534,180	535,864
利益剰余金	5,838,715	5,663,840
自己株式	△91,241	△85,732
株主資本合計	6,981,983	6,814,300
純資産合計	6,981,983	6,814,300
負債純資産合計	8,804,702	8,452,328

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	7,114,640	6,695,931
売上原価	5,541,724	5,086,039
売上総利益	1,572,915	1,609,892
販売費及び一般管理費	1,208,449	1,440,598
営業利益	364,466	169,294
営業外収益		
受取利息	10	2,906
助成金収入	7,680	6,951
受取手数料	625	1,501
その他	5,317	6,049
営業外収益合計	13,634	17,410
営業外費用		
支払手数料	1,446	2,212
為替差損	1,051	250
その他	9	166
営業外費用合計	2,508	2,629
経常利益	375,592	184,074
特別損失		
固定資産除却損	-	1,803
特別損失合計	-	1,803
税引前四半期純利益	375,592	182,271
法人税、住民税及び事業税	108,887	113,648
法人税等調整額	12,616	△50,427
法人税等合計	121,503	63,220
四半期純利益	254,088	119,050

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、研削盤の製造及び販売を事業内容とする単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	111,583千円	102,320千円